山口大学地域防災・減災センター

第6回 防災・減災講演会

共催：山口大学地域防災・減災センター
山口大学グローカル環境・防災学研究会

参加費：無料　定員：500名

2022年 6月29日 水 15:00～16:30

Zoomによるオンライン開催（接続可能14：50～）

洪水・土砂災害は 起こりうることが・起こりうるところで

講 師 **牛山 素行 氏**

静岡大学防災総合センター　教授

信州大学農学部卒業。博士(農学)、博士(工学)。専門は災害情報学。風水害、特に豪雨災害を中心に、人的被害の発生状況、災害情報の利活用、避難行動などの調査研究に取り組む。内閣府、国土交通省、気象庁、総務省消防庁、地方自治体の各種委員を歴任。

近年のわが国の風水害（洪水･土砂災害）による人的被害の発生状況を紹介した上で、大雨にかかわる情報の難しさや、防災を考える上では地域の災害特性を知ることが重要なこと、ハザードマップを見る上での注意事項などについて論じます。

お申し込み方法

本講演会はZoomウェビナーを利用します。山口大学地域防災・減災センターのホームページより**2022年6月27日（月）までに事前申込**をお願いいたします。

土木学会認定CPD 1.5単位

【お問い合わせ・お申込み】
山口大学 地域防災・減災センター
〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1
TEL:0836-85-9348
E-mail: cldpm@yamaguchi-u.ac.jp（担当：山本）

山口大学　地域防災・減災センター

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~cldpm/index.html